



①



②



③



④



⑤

pickup!

7月25日(木)からの豪雨による被害状況

7月25日(木)からの豪雨により、大石田町でも床上浸水などの被害がありました。また、土砂崩れにより、次年子地区が一時孤立状態となりました。被害状況については、下記のとおりです。

被害状況(7月31日現在)	
建物被害	床上浸水 1棟
	床下浸水 5棟
町道被害	6路線
農地被害	213.98ha

- ①豪雨により水位が上がった最上川
- ②土砂が道路を塞ぎ通行止めに(次年子地区)
- ③消防団による懸命な排水作業(川端地区)
- ④浸水した川端地区
- ⑤氾濫危険水位まで水位が上昇した丹生川(岩ヶ袋)



小中学生が大石田の土で陶芸を楽しむ

小 中学生を対象とした陶芸教室が7月22日(月)に大石田小学校で、26日(金)に大石田中学校で行われ、児童と生徒80人が陶芸を体験しました。

この陶芸教室では、講師としてブルーノ・ピーフルさん(川前)、高橋廣道さん(次年子)、井刈敬一さん(川前)、井刈清隆さん(川前)にご協力いただき、毎年実施しているものです。

小学生を対象とした陶芸教室は、7月22日(月)に大石田小学校で行われ、町内3校の6年生児童39人が参加しました。児童たちはコップや、お皿など自分らしさを活かした、作品

を作っていました。参加した伊藤晃誠さん(南小学校6年)は、「大石田の土は、しっとりしていたが、すこし固く感じました。形を上手く作ることが難しかったです。」と話していました。



トムソーヤの冒険in田沢沼

ト ムソーヤの冒険in田沢沼が8月3日(土)に開催され、町内の小学生14人がカヌーに乗って田沢沼(大堤)の自然を満喫しました。

トムソーヤの冒険シリーズは町教育委員会と町地域学校協働本部などが主催して行われているものです。

子どもたちは大石田アウトドアクラブ遊B e隊の柴田和徳隊長などから指導を受けながら、カヌーに乗って水や水生植物とのふれあいを楽しみました。

参加した渡部真結さん(南小学校4年)は、「最初は揺れて怖かったけど、慣れるととても楽しかったです。」と話していました。



1人で悩まないためにSOSの出し方・受け止め方講座

S OSの出し方・受け止め方講座が7月8日(月)と、10日(水)に中学生や保護者などを対象に大石田中学校で行われました。

これは、生徒が命や暮らしの危機に直面したとき、誰にどうやって助けを求めれば良いのかに関する知識を身に付け、身近にいる大人もそれを受け止め、支援できるようにすることを目的に行われたものです。

講師を務めた山形県立保健医療大学の安部寛明教授は、1人で頑張りすぎず、誰かの助けを借りることが大事だと話していました。

……町長コラム……

「次世代へ虹をかける」

『努力を忘れずに……』



皆さん、こんにちは！8月も後半になりましたが、まだまだ残暑厳しい毎日が続いております。水際、色紙にサインをいただきますし、休みするなど、熱中症対策をお願いいたします。色紙には鳥さんから次のようなコトバをいただきました。

先日、元ソフトバンクホークス監督で名球会投手でもある工藤公康さんが来町され、町内野球大会の始球式、子ども達への野球教室、講演会と大変勉強になった一日でした。

私自身、今年の工藤さんのような野球関係者が町で講演された中で、ずっと記憶に残っている方がおります。「攻めダルマ」の異名を持ち「やまびこ打線」を作り上げて甲子園を沸かせ、水野(巨人)さんや畠山(南海)横浜(横浜)さん等を育てた徳島県立池田高校の名監督「鳥」

大石田町長 庄司 中